

はるか昔、この国がまだ統一される前、現在の岡山の地には、当時二大勢力を誇った「吉備の国」が存在し、「温羅」という「鬼」が治められていると言われていた。「大和の国の桃太郎」は、帝の命を受け吉備の民を苦しめる鬼退治に向かう。ところが吉備に着いてみると鬼などおらず、「温羅」は特殊な製鉄技術を持つ好男子だった。温羅は、はるか遠く百済の国から、戦火を逃れ仲間とともに吉備に流れ着いたのだと知る。温羅と仲良くなった桃太郎は、「帝の命」と「友情」の間で激しく葛藤する。果たして桃太郎は、親友となった温羅を討つのか、それとも守るのか…!!

百済の仲間



金重 陽平
イル

岡山県出身。テレビ朝日系「騎士竜戦隊リュウソウジャー」「特捜9」「遺留捜査」「刑事7人」BS時代劇「紀州藩主・徳川吉宗」「美味でそうろう」等に出演。初の坊っちゃん劇場出演。



梶 雅人
ジョンミン

東京都出身。青年座研究所卒業後、「レ・ミゼラブル」、「ミス・サイゴン」他、舞台作品多数出演。映像作品、声の出演など活動は多岐にわたる。



佐藤 朱莉
聖羅

岡山県出身。坊っちゃん劇場は「よろこびのうた」に続き、二作品目の出演。NYへのダンス留学を経て「フラガール」など舞台中心に多数出演。

吉備



福満 美帆
ボチ

千葉県出身。東宝ミュージカルアカデミー卒。東京湾クルーズ安宅丸に役者として出演する傍ら、May J.、TRF、工藤静香、艦これJazz、その他様々なアーティストのLIVE、TVバックダンサーを経験する。



四宮 貴久
温羅

岡山県出身。ブロードウェイ「王様と私」スイス「ウエストサイド物語」東宝「ミス・サイゴン」坊っちゃん劇場「誓いのコイン」「よろこびのうた」など。RSK山陽放送「あれスタ」、岡山シンフォニーホールほか日米で活動する。

家来

兄妹

保護

禁断の…?

脚本

羽原 大介

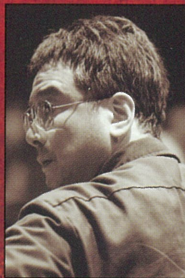
前々作『よろこびのうた』、前作『瀬戸内工進曲』に続き、今年も坊っちゃん劇場の作品を書かせて頂けることを光栄に感じると同時に、期待を裏切ってはいけないという大きなプレッシャーに苛まれております。ですがお芝居はチームプレイ。錦織さんの演出、岸田さんの音楽を始め信頼できるスタッフ達、舞台に立つ俳優部を信じ、決して守りに入らず、総力戦で『攻めの演劇』を追求します。つまりこの芝居が『面白ければボクの手柄』、『イマイチだったらみんなの責任』ということになります(笑)。



演出

錦織 一清

チケット窓口から見える、黄色い帽子達が劇場を後にする。事務所の中から顔は確認出来ないが、鑑賞会でやってきた、未来を背負って立つ小学生のチビッコ達である。終演後のその子達の笑顔が何よりも、僕に向けてのプレゼントです。幼き頃の僕が知っていた桃太郎の話は、ドンブラコドンブラコと流れてきた桃から生まれた桃太郎が、鬼ヶ島へ鬼の征伐に行くお話です。おそらく皆さんそうだと思います。でもどうして鬼は征伐されたのか。本当に悪いことをしていたのか。子供の頃は何かの疑問も持ちませんでした。今回の作品は、チビッコ達にはちょっと難しい桃太郎かも知れません。でも観終わった後ちょっと大人になるのかもしれない…



今村 洋一
桃太郎

静岡県出身。NHK「中学生日記」でデビュー。「ユリタウン」で文化庁芸術祭新人賞ノミネート。「パイオハザード」、「三文オペラ」、「The Silver Tassie 銀杯」、「JCS inコンサート」等に出演。初の坊っちゃん劇場出演。

泰団子

親子

兄妹

親子



関根 麻帆
桃子

東京都出身。14歳でイギリスのバレエスクールに単身留学。劇団青年座研究所入所。劇団四季入団。「魔法をすてたマジョリン」マジョリン役等。2018年「父と暮せば」美津江役が演劇評論家・江森盛夫氏の選ぶその年のベストワン主演俳優に選ばれた。



井上 珠美
百代

岡山県出身。桐朋演劇科卒。主な出演作「リトル・ショップ・オブ・ホラーズ」、「レ・ミゼラブル」、「キャンディード」、「HEADS UP!」、「魔女の宅急便」など。

鬼退治に行つて来い

鬼退治の仲間



岡 智
帝

岡山県出身。「ミス・サイゴン」、「レ・ミゼラブル」、「カルメン」、「オペラ座の怪人」など舞台出演は4千5百回を超える。脚本・作詞・作曲など創作活動も行っている。

側近



原田 有里
トリ

大阪府出身。大阪音楽大学ミュージカルコース卒業。関西で舞台を中心に活動。主な出演作はピッコロ劇団「マンガの虫は空をこえて」、時代劇コメディ「よいではないか」等。



中里 裕美
サル

埼玉県出身。舞台芸術学院卒。わらび座「おもひでぼろぼろ」、ミュージカル座「マリオンネット」、「カムイレラ」、「トラブルシュー」等多数。



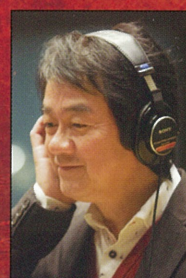
大岩 主弥
トースポ

岡山県出身。今作の殺陣指導も担当。坊っちゃん劇場は「げんない」(金太役、殺陣)「瀬戸内工進曲」(殺陣)に続き3作目。出演映像作品も多く、映画「ずぶぬれて犬ころ」、NHK・BS「八つ墓村」などがある。

大和

音楽監督・作詞・作曲
岸田 敏志

岡山出身の僕にとってまたとない題材でした。子供の頃から桃が流れてきた川があったり鬼の城の跡があったり、昔話を聞いた後は♪も～もたろさんも～もたろさん♪と大声で歌ったものです。が、その裏にあるもう一つの話などその頃には知る由もなかったのです。今回、羽原さんが鋭くその「もう一つの話」を書いてくれた時には衝撃でした。人生とはなんだろう。人の欲望とは、民族の違いとは、戦いとは、裏切りとは、友情とは、平和とは、民族を越えての愛は成就するのか。そんなことを自分に問いかける作品になりました。坊っちゃん劇場を余すところなく生かしたニッキの演出や振付装置照明衣装メイクも含めて「もう一つの話」を僕の♪音楽♪と共に楽しみください。



スタッフ

脚本：羽原 大介
演出：錦織 一清
音楽監督・作詞・作曲：岸田 敏志
振付・ステージング：神在 ひろみ
装置：土屋 茂昭
照明：高山 晴彦
衣装：とわづくり
衣装プラン：富永 美夏
ヘアメイク：馮 啓孝
小道具：岩辺 健二
音響：松岡 修平

効果：中村 俊夫
殺陣：大岩 主弥
脚本協力：入江 おろば
編曲：稲田 しんたろう
ギター：荒木 博司
歌唱指導：西野 誠
演出補：大杉 良
舞台監督：石井 忍
墨絵・題字：茂本 ヒデキチ
企画制作：坊っちゃん劇場